

●フロント回り(フロントフェイス、アッパーカウル)

シャープで精悍な表情を演出したフロントビューは、両端にクリアブルーのエクステンションを配置したマルチフレクターヘッドライト、軽量コンパクトなフルデジタルメーター、及びコンパクトながら十分なプロテクション効果のあるウインドスクリーンのコンビネーションによって構成され、次世代の「クロスオーバーコンセプト」を示す、シャープで力強いフロントフェイスを目指してデザインいたしました。

ウインドスクリーンは最適な防風効果を得るために、高さを40mmアジャストできる機能を持ち、ツーリング時などで快適な走行が可能な仕様としています。ヘッドライトから燃料タンクへと一体になってダイナミックにつながるミドルカウルは、十分なウインドプロテクション効果を発揮しながら引き締まったタイトな印象をフロント回りにもたらし、400Xのデザインのもっとも特徴的な部分となっています。

また、ブラックアウトされたラジエーターシュラウドは優れた冷却性能とエアロダイナミクス性能を発揮するフローティング構造を採用しています。

●メーター回り

アンバーレンズを採用したデジタルメーターは、アップライトなポジションによりライディング時の視線移動が少ない位置に設置。またファンクションボタンも操作しやすいライダーの手元に近い位置にセットされています。

さらに、メーターを取り囲むようにデザインされたカバーは、ウインドプロテクション効果を持たせ、メーター回りの質感を機能的にも高めています。



■フロント回りデザインスケッチ



■メーター回りデザインスケッチ